



あびこ市民活動 ネットワーク 会報

令和 4(2022)年 7 月 15 日発行

第 62 号

発行責任者 関口隆彦
我孫子市湖北台 2-6-18

代表交代と新年度の体制に向けて



あびこ市民活動ネットワーク 代表 関口 隆彦

新代表の「関口隆彦」です。湖北で生まれ育って35年。小さい時から我孫子の自然の中で遊ぶことが大好きで、今でもそれは変わりません。大役を仰せつかり身の引き締まる思いですが、我孫子で素晴らしい活動をされている方々のお役に立てればと思います。皆様とのつながりを大切にしながら頑張りますので、会員の皆様のご指導ご協力をよろしくお願いいたします。

さて、宇野前代表においては、我孫子市がより良いまちとなるよう、会員との結束を高めるとともに、行政との調和を整えることに重点的に取り組んでまいりました。また、様々な問題の中でも、うまく話し合いを持って結束力の高い役員組織にしてこ

られましたので、私としてはさらに繋がり強い組織を目指して、新しい風を吹かせられたらと思います。

諸先輩方が手を取り合い長きにわたり高く挙げた灯りが絶えることなきよう、また、あびこ市民活動ネットワークの新たなステージを役員とともに築くことを決意いたします。

今年度から市民活動支援課が市民協働推進課に改変され、今まで以上に庁内との連携や市民活動団体とのつながりを強化していくことになりました。あびこ市民活動ネットワークとしても皆様と連携を強めていきたいと思っています。どうぞ、会員の皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

令和 4 年度総会報告

令和 4 年 5 月 31 日けやきプラザ 7 階研修室において総会を開催しました。
当日出席者 26 名、委任状 24 名の総計 50 名(総会員数 69 名)で総会は成立しました。

[議案 1]

(事業報告、決算報告、監査報告を受け、議案 1 は拍手で承認された)

[議案 2][議案 3]

(事業計画案、収支予算案を一括審議し、拍手で承認された)

[議案 4][議案 5]

(会則改正案、役員人事案を審議し、拍手で承認された)

■会則の主な変更点

- ・略称を市民活動ネットから ACNW に変更
- ・役員会の構成に事務局長を追加
- ・役員任期を 2 年から 1 年に変更

■総会終了後、会員相互の懇親会を持ち、情報交換をしました。(担当幹事 山本聖)



< も く じ >

1P あびこ市民活動ネットワーク代表挨拶／令和 4 年度総会報告	5P 会員の活動あれこれ:NPO 法人手賀沼トラスト／あびこガイドクラブ
2P ACNW の新体制と今年度の事業／市民のチカラまつり2022経過報告—まつり部門／企画部門	6P 会員の活動あれこれ:あびこ女性会議／観光振興計画推進委員報告
3P 企画部門参加団体一覧／子ども応援団 Part6 講演会	7P ACNW 役員会報告／編集後記／事務局から
4P 活動報告:①グループ②グループ／男女共同参画審議会委員報告	8P みんなの掲示版:親子の日@手賀沼公園2022／SKS から

ACNW の新体制と今年度の事業

事務局の体制

事務局を渥美から山本へ引き継ぎました。

事務局のメールアドレス(acnw.jimukyoku@gmail.com)を作成し、連絡先を 080-7196-8571 に変更しました。

今年度の事業

① 事業の柱を立てて、事業ごとに参加者を募りチームで検討。

- ・ 市民活動支援指針を実りあるものにするための検討事業
- ・ 地域共生社会づくりを推進するための事業
- ・ 子ども応援団事業
- ・ 市民のチカラまつり企画部門の事業



② 各種委員会・審議会等への参画

市民ないし市民活動団体の代表として推薦依頼のある各種委員会・審議会等への参画、市民協働推進課との意見交換会を通じて、行政の動向、課題を知り、市民活動団体としての意見を申し述べる。

③ 会報、ホームページその他による広報の拡充

④ その他会則に則った事業

市民のチカラまつり 2022 経過報告

——まつり部門——

9月24日(土)はけやきプラザを会場に、多世代が参加できるおまつりを企画しています。ぜひ足をお運びください。(参加費無料、材料費は有料の場合あり)

階	午前	午後
外・1階	販売、工作、シニアカー展示、車椅子体験 (アビシルベ) 竹灯籠展示	
2階	ホール：段ボールで未来のまちづくり	段ボールのまちで遊ぼう (自由参加)
	第1ギャラリー：団体ポスター展示、SDG's スタンプラリー、折り紙サロン、社協出張ボラセン 第2ギャラリー：陶芸展、レイチェル・カーソン関係展示	ホール：19時～Revital コンサート2：カテリーナと東葛の仲間たち
7階	パソコン・ゲーム、缶バッジづくり、野鳥クイズ	
8階	おにぎりイベント、おもちゃの部屋、パソコン・ゲーム、ゆかたで和体験	
9階	シニア・サロン、コグニサイズ、平和をテーマにしたワークショップ	子どもからシニアまで参加できるユニバーサル・スポーツ
	おもちゃの広場、よみがたり	
10階	1輪のお花体験、よみがたり、絵本交換、あびじょカフェ・インスタライブ	
11階	多世代が楽しめるレコード・CD コンサート	

——企画部門——

あびこ市民活動ネットワーク (以下 ACNW) は市民活動を学び、考え、語り合う「企画部門」を担うことになり、ACNW 内で企画・運営に関わるチームを編成し、実施に向けて協議を重ね①「子ども応援団事業」②「地域課題を解消するための検討」③「我孫子の文化遺産を知る」の3つのテーマを掲げ、広報あびこ5月1日号で参加団体の募集を行いました。

その結果6団体の応募があり ACNW の2企画を合わせて8企画でまつりに参加することになりました。6月10日に実行委員会を行い開催日時・会場・予算等細目を決定し実施に向けての準備が全て整いました。これら企画の実施により市民の皆様により市民活動の本質をご理解いただき積極的に市民活動にご参加いただけることを切に希望します。

(担当幹事 中條信三)

企画部門参加団体一覧

団体名	部門	開催内容	開催日	時間	会場
Flower Pep	子ども応援団	講演会、ワークショップ	9月25日	13~17	第1会議室
【内容】子どものやる気を引き起こす言葉～自分たちの子どものタイプを知り、コミュニケーションを円滑にし、親子を笑顔にする。					
スマイルママ	子ども応援団	講演会、ワークショップ	9月25日	9~12	第1会議室
【内容】意思の疎通が難しい幼児期にワークショップでお互いの特徴を知り、コミュニケーションを円滑に取り、親子笑顔になる。					
未来キッズ☆バトン	子ども応援団	講演会	8月14日	13~17	第1会議室
【内容】小学生・中学生にすぐ実践できる形で「怒りをぶつけない、自分の要求や感情を適切に表現する方法を身につける」ことのお話。					
我孫子革新懇	子ども応援団	講演会	9月30日	13~17	南近隣ホール
【内容】子ども・父母・教師の立場から教育を考えることが今の課題。我孫子地域での教育について討論を通して様々な考え方を共有したい。					
子ども応援団 Part 6	子ども応援団	講演会	9月25日	13~17	南近隣ホール
【内容】「社会サンカクの場を作り若者の経験値を上げる」ことをコンセプトに若者支援を行っている NPO 法人の代表にお話を聞く。					
我孫子の文化を守る会	文化遺産	講演会	11月5日	13~17	ふさの風ホール
【内容】我孫子周辺に残る平将門伝説・伝承を探り、後日関連の史跡を訪ねる。					
我孫子 SL 災害ボランティアネットワーク	地域課題	映画上映・パネルディスカッション	9月25日	13~17	けやきホール
【内容】市民一人ひとりが「あるべき姿への避難所開設・運営」では、どんな困難があり、解決するにはどうすればよいかを考える。					
あびこ市民活動ネットワーク	地域課題	講演会	9月25日	9~12	南近隣ホール
【内容】家族の死亡にまつわる行政手続きは複数の部署にわたる。適切に機能するおくやみコーナー、おくやみガイドについて考える。					

子ども応援団 Part6 講演会

子ども応援団グループは、市民のチカラまつりに参加し、NPO 法人サンカクシャの荒井祐介さんをお迎えして生きづらさを抱えた子ども・若者を支援する講演会を行います。

NPO 法人サンカクシャは、学校や社会に馴染めない15~25歳ぐらいの若者が、社会で生きていくために経験値を獲得できる機会を作っています。人とつながり、人と出会える「タマリバ」、チャレンジするための「サンカク」、そして職員が寄り添う「ツナグ」の3事業です。

今回は、ゲームを通じたつながりなど、好きなことを通じて社会に参画する若者について理解を深めます。

子ども応援団 Part6 講演会

ゲーム

好き から未来が見える



～若者の経験値をあげる社会サンカクの場づくり～

日時:9月25日(日)13:30~16:30

場所:我孫子南近隣センターホール

講師:NPO 法人サンカクシャの荒井祐介さん

① 市民活動支援指針グループ

「我孫子市市民公益活動支援指針」が昨年改定され、指針に則った事業が今年度から始まっています。その大きな柱の一つに地域コーディネーター養成事業があり、5月21日から来年1月28日までに8回の講座が行われます。それ以外にどんなことを考えられているのかについて、6月14日に市民協働推進課で伺いました。

①公募補助金のあり方について補助金検討委員会に諮り、意見を踏まえた上で使いやすい補助制度となるよう見直す。新たに活動を始めた団体への支援や自治会・既存団体等の補助の仕方を考えていきたい。

②組織変更をし、名称も市民協働推進課としたのは、今まで以上に窓口的な庁内調整機能を課として果たしていきたい。③地域の将来を見据えて自治会へのアンケート調査を実施したい。④地域課題を共有するために我孫子市社会福祉協議会との連携を強める。⑤防災についてはまちづくり協議会を中心とした取り組みを考えていきたい。

地域課題や市民活動の課題について情報交換をしながらあびこ市民活動ネットワークとしても関わっていきます。会員の皆様のお考えを事務局にお寄せいただければ幸いです。お待ちしております。

(担当幹事 宇野真理子)

◆「地域コーディネーター養成事業」開講

市民活動やまちづくり協議会等、地域で行われている市民による様々な活動への理解や団体運営に役立つ技術を学び、地域で活動する団体を支援し、地域同士を繋げ魅力あるまちづくりに貢献できる人材を育成する連続講座の募集が我孫子市からありました。

私は市民活動に携わりかれこれ27年になります、今さら勉強してもと思いましたが、しかしこれからも住み続ける我孫子です(年齢からこれからは人生本番)、皆さん同様我孫子に住んでよかったですと感じられるまちにしたいと考え、今一度今日的市民活動の手法を学びこれまでの経験をわがまちに活かしたい気持ちから応募いたしました。

5月21日に第1回目がスタート、来年1月までの8回講座で約30名の方が受講、修了後の活躍「場」づくりが楽しみです。世間的には高齢者ですが我孫子市民の一員としていつまでも社会参加できることを見つけ出したいと思っております、今後講座で学んだことを活かし地域の皆様のお役に立てればと考えております。

(我孫子健康生きがいつくりアドバイザー協議会 代表 大和哲)

② 地域共生社会グループ 生活支援体制整備事業(ささえあい会議)

平成28年にあびこ市民活動ネットワークから推薦され、令和4年より委員長に任命されました。生活支援体制整備事業に関する会議内容を報告します。

昨年はコロナ禍であったので、アンケートと『高齢者のための日常生活困ったときガイド』の改定を行いました。今年度より対面でのささえあい会議を開催しています。

運営委員のメンバーも変更がありましたが、今回は、
①社会福祉協議会の2層コーディネーター(地区社協

単位)との顔合わせ、②地域で活動されている活動団体の紹介、実績、課題のお話をお聞きしました。

グループワークでは、「元気な高齢者に地域で活躍して頂くために、どのような対応をしていくか」をテーマに議論をしました。その中で先駆的に行っている自治会等を見本にした体制整備の普及や、解散していくNPOなどの事業継承や後継者問題について話し合いました。

(担当幹事 吉田充)

男女共同参画審議会

我孫子市男女共同参画審議会委員になって

あびこ女性会議 佐竹礼子

市民活動ネットワークからのご推薦をいただき、男女共同参画審議会委員に委嘱されました。任期は7月1日から2年間です。

任期中の2023年度には、現在実施中の第3次男女共同参画プランの中間見直しを予定しているとも聞いています。我孫子市の男女共同参画がさらに進むよう取り組んでいきたいと思っております。

審議会委員としての活動が、私にとって改めて男女共同参画について学ぶ貴重な機会になるものと、楽しみにしています。

会員の活動あれこれ



地元で生きる！ 地元を活かす！



NPO法人手賀沼トラスト 理事長 富沢 崇

NPO法人手賀沼トラストの理事長となりました富沢崇です。故遠藤理事長の遺志をつぎ、さらに地域の活力元となるべく努力する所存でございます。

手賀沼トラストは、「**地元で生きる・地元を活かす**」というスローガンを掲げ、活動してまいります。



高齢者は、仲間とともに田畑で汗を流し、収穫物を味わい、健康を維持する。子ども部会の子どもたちは自然との深い交流を経験し、若いパパママは我が子の健やかな成長を目にする。全世代が「**地元で生きる**」のです。

また、地元農家から託された遊休農地でヒマワリや菜の花を栽培し、地元市民に楽しんでもらう。根戸城址の豊かな緑を子どもたちの自然体験の場として活用する。こうして「**地元を活かす**」というわけです。

さいわい正会員も 200 名を超えました。地域の農家からはつぎつぎと遊休農地を託されます。我孫子市・農政課からは手厚い支援をいただいています。

皆様の一層のお力添えをいただければ幸いです。



!! 我孫子をもっと知りたい... !!

我孫子の史跡や自然などをガイドする

あびこガイドクラブ 新井利雄

今年度「あびこガイドクラブ」の代表となりました新井でございます。皆様方にはガイドクラブの運営につきましてのご支援、どうぞよろしくお願いいたします。

私どものガイドクラブは、我孫子をもっと知りたいという我孫子市民グループや他市のグループに、我孫子の史跡や自然などをガイドする、20 数年の歴史を持つ団体です。案内するにあたっては、先輩達が積み上げてくれた分かりやすい資料に基づき、我孫子市内全域を対象範囲に、依頼者の希望に応じたきめ細かい、親切なガイド

を目指しています。

コロナ禍のため一時外出が控えられていましたが、このところ収まりつつあることから、ガイド依頼希望者も増加傾向にあります。また、最近是我孫子のことをよく調べ、散策場所を指定してくるグループも多いため、依頼者の要望をよく聞きながら希望にそったコースの設定をしています。

「我孫子をもっと知りたい」「我孫子のガイドをしてみたい」などのお考えをお持ちの方がいらしたら、是非当会へ入会下さい。お待ちしております。より豊かな人生を過ごすことが出来ることと思います。



—男女共同参画社会づくり講演会を開催しました—

いくつになっても自分は自分～次のステージに向かって

柚木理子さん 元川村学園女子大学教授



あびこ女性会議は、我孫子市と共催で「男女共同参画社会づくり講演会」を我孫子市男女共同参画月間の6月25日（土）に、元川村学園女子大学教授の柚木理子さんをお迎えして開催しました。人生100年時代に、自分も相手も尊重できる社会への方向性とジェンダーの視点から考えました。内容を少し紹介しましょう。

まず、ジェンダーとは「社会的に文化的に形成されてきた男女の線引き」のこと。世界経済フォーラムのジェンダーギャップ指数120位（156か国中）の日本の課題は、経済分野と政治分野で女性が活躍できていないことです。

では、日本の社会の現状はというと、内閣府の調査では、家族関係や若者の意識や実情が、男性片働き中心の昭和の時代から変化しており、今までの「家族だのみ」の考え方では社会が立ち行かなくなっていることがわかります。日本の若者は、自己肯定感が低く、親から大事にされず、親はあまり生き方の手本にならないと感じており、夫婦は共働きが主流だが、家事労働の女性への偏りは大きく、良好な夫婦関係を築くことが難しいのではないのでしょうか。

人生100年の時代における男女共同参画の課題として、①女性の経済的自立を可能とする環境の整備②世帯単位から個人単位での保障・保護／無償ケア労働を担っている人への配慮③早期からの女性のキャリア教育④柔軟な働き方を浸透させ、働き方をコロナ前に戻さない⑤男性の人生も多様化していることを念頭に置いた政策、をあげました。

そして、いくつになっても自分は自分。地域とのつながりやコミュニティの力を大切に社会関係資本を豊かにしていくこと、一人でも頑張るけど、助け合っていこうよ！ゆるい支え合い、依存しあえるような社会の在り方を目指していこうとまとめました。市外からも含めて37名の参加者は、熱心に耳を傾けていました。



(担当幹事 柳川眞佐子)

◆◆ 審議会報告 ◆◆

我孫子市観光振興計画推進委員 奥山久美子

これまで平成25年11月6日から令和4年3月24日までの期間、我孫子市長より観光振興計画推進委員の委嘱を受け、その任務を務めました。その中で、当時の観光振興計画に基づく各行政のアクションは、会議を重ねるごとに観光振興の基本理念に向かう方向なのかの疑問もありました。

令和4年3月24日の会議で「商業と観光に関する満足度アンケート」の①一番の観光スポットは「手賀沼の景観・花火大会」、②隠れた観光スポットは「歴史文化や手賀沼周辺等の学ぶ・歩く・景色」が挙げられ、これらのことから市民は自らのアクション（体験型）が観光と感じているように思いました。市民も市外の方も観光を感じるのは、自らアクションを起こして楽しめる地域を観光地と考える時代になっていると思います。

令和5年3月まで委員の任期が1年間延長となりましたので引き続きよろしくお願ひします。

■4月度役員会 4月14日(木) Zoom会議の併用

検討事項

1. 今年度行う事業の担当や進め方について
2. 事務局の在り方役割分担について
3. 総会についての確認
4. 事務局の引継ぎについて

■5月度役員会 5月12日(木) Zoom会議の併用

報告事項

1. 各事業からの報告
 - ①地域共生事業
6月21日に令和4年度第一回地域ささえあい会議。
2層コーディネーターも参加、自己紹介や活動紹介。
 - ②子ども応援団事業
現在進捗はありません。
 - ③市民のチカラまつり事業(チームつながり)
企画参加者を広報あびこ5月1日号で募集。本日時点で1件の問い合わせ、1件の申し込み。
次回の事務局打合せは5月20日、申し込み進捗の確認。事務局に「チームつながり」と命名。
2. その他
 - ① 会計の分担については、役員会参加及び現金の出し入れは富野、帳簿づけは石黒とする。

検討事項

1. 生涯学習審議会委員選出について

■6月度役員会 6月9日(木) Zoom会議の併用

報告事項

1. 各事業からの報告
 - ・市民活動支援指針を実りあるものにするための検討事業
メンバー：大和、宇野、渥美
呼び名：「市民活動支援指針チーム」
 - ・地域共生社会づくりを推進するための事業
メンバー：関口、吉田、富野、重田、小田
呼び名：「地域共生チーム」
 - ・子ども応援団事業
メンバー：栗原、関口、柳川、宇野、重田、山本
呼び名：「子ども応援団チーム」
 - ・市民のチカラまつり企画部門の事業
メンバー：中條、宇野、柳川、関口
呼び名：「チームつながり」
今年度の市民のチカラまつり企画部門の運営をACNWが担う
 - ・各審議会についての確認
男女共同参画審議会 → ACNW からあびこ女性会議の佐竹礼子さんを推薦
生涯学習審議会委員 → 栗原祐子さん
2. 市民のチカラまつりネットワーク企画について
企画申込団体数：子どもの事業4企画、地域課題の事業2企画、我孫子の文化遺産の事業1企画
(担当幹事 山本聖)

編集後記

総会も無事終わり、早くも7月を迎え今年度の事業が始まりました。

今年度は代表、事務局を若い世代に引継ぎ一新しました。例年がない早い梅雨明けと共に猛暑の中、市民のチカラまつりの企画も決まり、役員一同事業ごとメンバーとして活動を始めました。

会員の皆様にも参加を呼びかけさせていただきご協力をお願いしたいと考えています。

会報編集担当は、宇野、小田、関口、柳川、山本、渥美の6名です。よろしくお願ひいたします。



★ 事務局から ★

- ◆会報の「みんなの掲示板」に会員団体のイベントPRや会員募集、他の会員への呼びかけなどの掲載を希望される場合は、事務局（メール acnw.jimukyoku@gmail.com）までご連絡ください。
- ◆アドレスご登録の会員には、この会報電子版や、イベントなどのご案内をメールでもお届けしています。
アドレスの新規登録をご希望の会員も上記にご連絡ください。
- ◆各団体の役員・担当者・連絡先等に変更があった場合は、その都度、あびこ市民活動ステーションにFaxにてご連絡するようお願いいたします。（Fax 04 7165 4370）
- ◆会員会費納入のお願い まだ会費を納入されていない会員の方は会費の納入をお願いいたします。
- ◆次号は10月15日発行予定です。

みんなの掲示板

親子の日@手賀沼公園2022

～7月の第4日曜日は親子の日～

年に一度、親と子がともに向かい合う日があったっていい。その日を通じて、すべての親子の絆が強められたらすばらしい。

アメリカ人写真家、ブルース・オズボーンの願いが実を結び2003年に「親子の日」は産声をあげました。「親子の日」が20回目を迎える記念の年に「親子の日 我孫子」(親子の日@手賀沼公園2022)を開催します。

親子一緒に楽しい思い出を作りませんか。

日時 7月24日(日)

場所 手賀沼公園・アビスタ・湖上園

主催 親子の日我孫子実行委員会

7月の第4日曜日は親子の日

親子の日

@手賀沼公園 2022

日時 7月24日(日) 9:00～16:00
※悪天候時は、天候や集客状況により中止となる場合があります

会場 手賀沼公園・アビスタ・湖上園

主催 親子の日我孫子実行委員会

問合せ oyakonohabiko@gmail.com

特別協賛/東日本ガス株式会社
 協賛/秀南土地株式会社
 カスタムプロデュース株式会社
 株式会社シーズスペース・アップ
 Peek-a-booアリア実行委員会
 KOUJINARTS
 CP (C) 2022 OHSUMI ONLINE
 協力/瀧川興業株式会社(湖上園) ママペディア
 我孫子市鳥の博物館 おびこ市民活動ステーション
 後援/我孫子市 我孫子市教育委員会



あびこ市民活動ステーションからのお知らせ

◆あびじょプラスマイナス絵本

子育て世代の市民活動を推進しています。その中から、「あびじょプラスマイナス絵本」事業をご紹介します。

「あびじょ」とは、コロナ禍の中で始めたオンライン講座に集う女性達が考えたネーミングで、「我孫子の美女」から造語しました。

その1人が、読まなくなった子どもの絵本を活用して、絵本によるまちづくりに子どもが参加できるしくみを作りたいとこの事業が始まりました。発案した「あびじょ」さんの声掛けに始まり、1,000冊以上の絵本・児童書が集まりました。

赤ちゃんから大学生まで本を交換することができ(1回に5冊まで)、交換の時に本への思いをしおりに書いてはさみます。本を通じて誰かと思いを共有すること、交換することで生まれる新たな価値を子ども達に感じてもらえればと思います。

大人の方には、本の寄贈や整理、よみがたりボランティアとしてご協力いただければ幸いです。



◆市民のチカラまつり市民活動団体のポスター展示

◆出張市民のチカラまつり@ふさの風

11月5日(土) ふさの風近隣センターにて実施
 ふさの風まちづくり協議会との共催になります。

